

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（3日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	大川市		代表者名	倉重 良一
担当者部署	企画課		連絡先電話番号	0944-85-5525
担当者役職	係長	担当者氏名	西田 直光	連絡先E-mail
住所	831-8601 福岡県大川市酒見256-1			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	今まで気付かなかったような、広報の面でのDXなどについてアドバイスを受け、次年度に向けての方向性がみえてきた。
アドバイザーへの要望事項	地域活性化起業人や他の民間企業との連携についても引き続きアドバイスをお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年2月1日	13時00分	14時00分		60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	オンライン
	所在地	オンライン		最寄駅からの交通手段	オンライン
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	3 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	今年度事業の振り返りと次年度DXの進め方。	
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	次年度の効果的なDX推進方法。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	全体的に進み始めているのはわかるが、広報が不十分であり、民間企業や市民に情報が届いていないため、効果的な広報を進めて行く必要がある。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	DXで進める事業の積極的な広報を行うとともに、民間企業との連携なども視野に入れて行く。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑤組織業務改善ができた	
具体的な成果物	全職員向けのDX研修。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容（具体的にご記入ください）		

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	職員一人ひとりがDXを進めていくという意思をもって業務に取り組んで行くこと。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

